

子どもたちからのメッセージ

子どもたちの今の気持ち、想いをメッセージで頂いております。その中のほんの一部をご紹介します。

【嬉しかったこと】小学校 4 年生・女子
漢字検定 8 級に合格しました。

【嬉しかったこと】中学校 1 年生・女子
学校の自主研修で仙台のいろいろなことを知れたこと。

【嬉しかったこと】中学 3 年生・女子
合唱コンクールで金賞をとったこと。

【嬉しかった事】高校 1 年生・男子
希望高校に入れたこと。

【始めたこと】高校 1 年生・女子
自分の意見をしっかりともち、他人に流されずに自分の意見を周りの人に伝えられるようになったと思います。また、何事にも積極的に取り組めるようになりました。



【頑張っていること】高校 2 年生・女子
部活動でドラムを頑張っています。最近はオリジナル曲の作詞を始めるなど、これまでより本格的に活動しています。

【伝えたいこと】大学 3 年生・男子
応援して下さる皆様のおかげで大学で学びたいことを勉強しています。単位も落とすことなく、順調に生活出来ています。ありがとうございます。

【嬉しかったこと】大学 3 年生・女子
成人となり、地元の人と再会できたことが嬉しかったです。また、友人と似た色の振袖と一緒に選び、着られたことも幸せでした。

【頑張っていること】大学 4 年生・男子
公務員試験。

保護者の方からのメッセージ

感謝のお言葉をいただきました。一部を抜粋して掲載いたします。

【祖母・K さん】
御支援ありがとうございます。亡き両親の出身校で大学生活を送れるのも御支援のお陰と心から感謝しております。これから先の人生、皆様の温かいお気持ちを心に受け止めて生きていってくれる事と思います。本当にありがとうございます。

【伯父・A さん】
長い間、大変お世話になりました。お陰様で無事に就職することが出来ました。これからは、自立して生活出来る様に頑張りたいと思います。いろいろと、ありがとうございました。

【伯母・S さん】
今年もご支援をいただき心より感謝申し上げます。
震災から 8 年が経ち甥もこの 4 月から大学生です。現在は仙台市内で一人暮らしをしています。少しずつ自分の将来の事を考えられるようになり、成長を感じられ私も安心です。これも皆様方のご支援のおかげと思っています。大学卒業まで 4 年間ありますので、その間も、見守りたいと思います。

ご支援のお願い



JETOみやぎの活動は、すべて皆さまからのご寄付・賛助によって成り立っています。活動の推進を円滑に行い、目的を達成するためにも皆さまには、JETOみやぎの活動にご理解とご賛同をいただき、活動への末永いご支援をお願い申し上げます。

ご寄付(税法上「特定寄付金」扱い)
ご寄付………1口 1,000 円より

JETOみやぎよりニュースレターを郵送いたします。

※JETOみやぎは、仙台市より「認定NPO法人」としての認定を受けています。これにより、JETOみやぎにご寄付をいただいた場合、寄付金控除等の税の優遇措置を受けることができます。なお、税制上の優遇措置を受けるには、JETOみやぎ発行の寄付金受領証明書が必要です。

賛助会員
個人………年・1口 10,000 円より
法人………年・1口 10,000 円より 1口よりご賛助頂けます。

※賛助会員について
JETOみやぎの趣旨にご賛同いただき、震災孤児への継続的な長期支援を頂ける個人や法人の方が対象です。賛助会員様には事務局が発行するニュースレターの郵送や、決算・活動報告会のご案内をしています。

お振込先
七十七銀行 卸町支店
普通口座 5786851
NPO法人 JETOみやぎ
(エヌピーオー ホウジンゼットミヤギ)
※お振込手数料はご負担ください。

【寄付金受領証明書をご郵送いたします】
銀行よりお振込みいただいた際は、恐れ入りますが JETOみやぎへお電話でご住所をお知らせいただけますようお願いいたします。

《郵便振替口座》
特定非営利活動法人ジェットみやぎ
02250-8-135678
※寄付金受領証明書をご郵送いたします。

お問い合わせ
電話: 022-782-0303 FAX: 022-783-6116
メール: info@jeto-miyagi.org
ホームページ: http://jeto-miyagi.org/

JETOみやぎ事務局より

第 8 期は支援継続を含む 51 名の子どもたちに教育・生活支援金をお渡しさせていただくことが出来ました。震災から 8 年が経過し、90 名いた子どもたちも 39 名が卒業いたしました。現在の子どもたちの平均年齢は 17 歳となり、年々成長していく姿を見ることが出来るのは、私たちとしても本当に嬉しいものです。あと 11 年という、長期的な支援が続きますが、日頃から子どもの状況を保護者と伝え合える関係を築きながら、その時々に必要な支援を行っていただけるように努めてまいります。



発行元: 認定特定非営利活動法人 JETOみやぎ
〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町2-5-4
TEL:022-782-0303 FAX:022-783-6116

JETOみやぎ NEWS vol.13

2019年度号



ご支援をいただいている皆様のおかげで、第 8 期目となる 2018 年度の「東日本大震災・津波 生活・教育支援金」を、51 名の子どもたち一人につき 20 万円をお渡しすることができました。

51 名の内訳は 19 才以下が 40 名、20 才以上の学生で継続支援を希望する 11 名となります。2011 年(平成 23 年)の第 1 期よりスタートした JETOみやぎも、平成という時代を終え、令和時代を迎えることとなりますが、時代が変わっても私たちの支援は変わりません。

最年少である 9 才の子供が 20 才になるまで、あと 11 年間はこれまで以上にサポートをし、温かく見守っていきたくと考えております。

また、経済的な支援に加え、就学・留学などの教育支援や、保護者のサポートにも力を入れてまいります。そのためにも皆様からのより一層のご支援を宜しくお願いいたします。

認定特定非営利活動法人 JETOみやぎ
理事長 菅原裕典



2018年度の活動トピックス (2018年5月1日~2019年4月30日)

認定NPO法人JETOみやぎ総会、決算・活動報告会を開催しました



2017年度の主な決算状況

【収入の部】
寄附金・募金収入 10,860 千円
会費収入 5,940 千円
当期収入合計 16,800 千円
※詳細はホームページをご覧ください

2018 年 8 月 9 日(木) 仙台国際ホテルを会場に 2018 年度 認定特定NPO法人JETOみやぎ総会、決算・活動報告会を開催いたしました。第 7 期 事業報告・決算報告、第 8 期 事業計画・予算案報告、活動報告と子供たちからのメッセージ報告をさせていただきます。また、JETOみやぎの啓蒙活動として、チャリティイベントへの参加等の様子をスライドにて皆様にご覧いただきました。ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

七十七銀行 社会貢献私募債に伴う山一地所様からの寄贈について



2018 年 10 月に株式会社 山一地所様より電子辞書のご寄付をいただきました。震災から数年が経過し、風化して行く中で「孤児の皆さんへお渡しし、勉強に役立ててほしい」との温かいお心遣いをいただきました。2018 年 8 月 9 日に開催した JETOみやぎ総会に於いて、今回いただいた電子辞書を寄贈させていただくことが決定し、57 名の子どもたちへお送りいたしました。

《七十七銀行 社会貢献私募債とは?》

2017 年 7 月より、七十七銀行様が地域貢献による地方創生の支援を目的とした「七十七社会貢献私募債(寄付型)」の取り扱いを開始されました。この商品は、私募債発行に際して、七十七銀行様が社債発行企業様から受け取る手数料の一部を、地域の教育機関や 老人保健施設等に、寄贈するものです。この寄贈先は、社債発行企業様が指定する仕組みとなっております。この度、社債発行企業である山一地所様より、寄贈先として JETOみやぎをご指名頂き、ご寄付を頂くことになりました。JETOみやぎ事務局では今回、寄付金を利用して「電子辞書」を購入し子供たちにお渡しさせていただくことになりました。

認定NPO法人JETOみやぎ理事会を開催しました

2019 年 3 月 13 日(水) 清月記本社 2F 会議室にて、JETOみやぎ理事会を開催いたしました。第 8 期の収支状況中間報告や、生活・教育支援金の支給シミュレーション、支援金給付の流れ等について話し合いました。子供たちと保護者からいただいた、支援金給付前アンケートには、寄付者の皆様と JETOみやぎへの感謝の言葉が多く記されていました。これからも、子供たちと保護者に寄り添った活動を積極的に行ってまいります。





皆様からのご寄付・ご支援

2018年度(2018年5月1日～2019年4月30日)にご支援頂いた
チャリティー活動・ご寄付の一部をご紹介します。
この他のチャリティー報告詳細はJETOみやぎのホームページをご参照下さい。

5月24日 桜広援団様

3月11日、桜広援団様にて「東日本大震災被災者支援募金活動」が有楽町駅京橋口前で行われ、集まったご浄財を岩手県大槌町とJETOみやぎにご寄附いただきました。



6月17日 寺フェス様

石巻市にございます、金蔵寺様にて寺フェスが開催されました。「寺フェス」は東日本大震災からの復興を願い、寺の境内でステージパフォーマンスを繰り広げて地域を盛り上げることを目的に毎年開催されており、今年で4回目の開催となりました。JETOみやぎのブースも設置させていただきました。多くの方に興味を持っていただくことが出来ました。今回、当日行われたバザーの収益を、JETOみやぎへご寄附いただきました。



6月21日 ダッチャー奨学金様

未知ノ国守(ミチノクノカミ)ダッチャーにお越しいただき『ダッチャー奨学金キャンペーン』で集まった募金をJETOみやぎにご寄附いただきました。ダッチャー奨学金キャンペーンは、河北新報・朝刊と同時配布のフリーペーパー「週刊オーレ」に定期的に掲載されており、読者の方々へ寄付を募っております。当日は、ダッチャー奨学金キャンペーン運営事務局である、第一エージェンシー様にもご出席いただきました。また、東日本放送様、東北放送様、河北新報社様による取材も行われました。



7月3日 鹿児島第一ライオンズクラブ様

3月16日、「鹿児島市民文化ホール」を会場に「第31回 鹿児島第一ライオンズクラブチャリティーコンサート」が開催され、皆様からいただいた寄付をお持ちいただきました。また、荒浜・関上地区を視察いただき、日和山の慰霊碑では手を合わせていただきました。今回のチャリティーコンサートは、東日本大震災孤児支援と、熊本城復旧復興支援事業の支援を目的とし開催されました。



7月7日 プティックス-TWO様

ホテルメトロポリタン仙台においてプティックス-TWO様主催による20周年チャリティーパーティーが開催されました。約60名の方が参加され、クラシックロスオーパー歌手の露崎俊介様によるミニコンサートも行われました。パーティーの中でJETOみやぎへの贈呈式を設けて頂き、プティックス-TWOのオーナーである君田ユミ様よりJETOみやぎにご寄附いただきました。



8月2日 清月記杯パークゴルフ2018仙台大会様

おおひら万葉パークゴルフ場にて、清月記杯パークゴルフ2018仙台大会が開催され、326名の方々にご参加いただきました。当日は、JETOみやぎへの贈呈式の間を設けていただき、参加費全額をJETOみやぎにご寄附いただきました。



9月4日 タケトイズ (Taketo.is) 様

北海道札幌市より、タケトイズ(hair&face TAKETO.is)様がJETOみやぎにお越しいただき、贈呈式を執り行いました。タケトイズ様では、8月8日に、チャリティカットが行われ、第8回目となる今回は300名とたくさんのお子様の髪をカットし、イベントで集まったカット料全額と、募金箱で集まったチャリティーをご寄附いただきました。お盆前に、夏休みの子供たちの髪を500円でカットし、そのお金をJETOみやぎの子供たちへ寄付をするという趣旨のものも行われたイベントです。このイベントは会を重ね、これまで、約1460名のカットを行いました。スタイリストの皆様お疲れ様でした。



9月22日 清月記杯パークゴルフ2018石巻大会様

石巻市かなんパークゴルフ場にて、清月記杯パークゴルフ大会2018石巻大会が開催され、235名の参加となりました。石巻での開催は今年で第三回目となり、当日は、JETOみやぎへの贈呈式の間を設けていただき、参加費全額をJETOみやぎにご寄附いただきました。



9月26日 株式会社ミヤックス様

株式会社ミヤックス様にて、山桜会チャリティーゴルフコンペが開催され、集まったチャリティーをご寄附いただきました。ミヤックス様では毎年ゴルフコンペを開催されており、継続的にご支援をいただいております。また、株式会社ミヤックス様は、JETOみやぎの高橋文蔵監事が代表をされている会社になります。



9月26日 清月記杯チャリティーゴルフコンペ様

富谷カントリークラブを会場に、清月記杯チャリティーゴルフコンペが開催され、晴天のもと119名の方々にご参加いただきました。参加費として集まったチャリティーをJETOみやぎへご寄附いただきました。



10月2日 播磨経営者倶楽部様

兵庫県より播磨経営者倶楽部様にお越しいただきました。播磨経営者倶楽部様は、若手経営者の方々の勉強会で、会員の皆様より集めたチャリティーをJETOみやぎにご寄附いただきました。



10月13日 林泉寺様

仙台市泉区実沢にございます、林泉寺様にて「伽藍DEコンサート」が開催されました。地域の皆様の日頃の感謝を込め、お寺様へ想いの場所としたお気軽に参るために開催されたのが始まりでした。今年で、第14回目を迎え、200名を超えるお客様が加藤詢子マリンバアンサンブルの奏でる素晴らしい音色を聞き入っております。参加費の全額と、当日の募金箱で集まったチャリティーをご寄附いただきました。



10月16日 エピデリ様

福岡県福岡市にございます。リンパ・筋膜専門サロン&スクール『epi de riz (エピデリ)』の～エナジャイングオーナーセラピスト福永順子様より、サロンに募金箱を設置し、お客様のご協力と会社売上げの一部をご寄附いただきました。エピデリを訪れるお客様の中には定期的に募金をされるお客様もいらっしゃるというお話をお聞きし、また今後も継続的に支援をしたいとの温かいお言葉もいただきました。仙台駅近くにて贈呈式をさせていただきましたが、お忙しい中お時間をいただきありがとうございます。



11月24日 エトワールパレエ館様

広瀬文化センターを会場に、エトワールパレエ館様主催の「第23回 ガラ・コンサート」が開催されました。今回はパレエ館に縁あって集まった仲間たち一人ひとりの素敵なところに焦点を当てて「パレエの情景」というスタジオの一年の様子を作品にしました。会場は多くの観客の方で満席となり、とても賑わってまいりました。また、会場にはJETOみやぎのブースも設けていただき、募金箱やニュースレターを設置させていただきました。



11月27日 日本青年会議所建設部会2018年度様

日本青年会議所建設部会の皆様方がJETOみやぎにお越しくださいました。日本青年会議所建設部会様は、建設業の未来を創造するということを基本方針に活動をされており、先日宮城県で開催された全国大会で集まったチャリティーをご寄附いただきました。



3月6日 株式会社ヌマザワ様

株式会社ヌマザワ様がJETOみやぎ事務局にお越しくださいました。株式会社ヌマザワ様で開催されたチャリティーコンサートの収益をJETOみやぎにご寄附いただきました。ヌマザワ様からは、継続的にJETOみやぎをご支援いただいております。



3月10日 伊佐チャリティー音楽祭様

鹿児島県伊佐市にございます、大口ふれあいセンターを会場に、「第8回伊佐チャリティー音楽祭」が開催されました。大口ロータリークラブ様では、「震災から8年が経過し、この災害を記憶から風化させてはいけない」という思いから音楽祭を開催しております。今年も大口ロータリークラブ様を中心に、大口ロータリーアクトクラブ様、大口インターアクトクラブ様の協力のもと、地域の学校関係約200名がスタッフとして、また演奏者として参加し、音楽を通じ現地にエールを送ってまいりました。会場には募金箱が設置され、参加した多くの方々からご支援をいただきました。



3月10日 株式会社オレンジライフ様

和歌山県にございます、フューナール吉備を会場に、株式会社オレンジライフ様主催のチャリティーイベント『防災フェスティバル〜残された子ども達に「絆」を繋ぐ〜 Part8』が開催されました。ボランティアキッズによる屋台村では、子ども達が一生懸命、お店作りから接客までを行い、職業体験をしながらボランティア精神を感じてもらえるようにと企画しております。その他、ワークショップコーナーや、防災グッズの展示など、たくさんのお客様のイベントの中で、JETOみやぎの案内ブースも設置していただきました。当日はたくさんの方々に越えたいご賞、大変盛り上がりがあったイベントとなりました。こちらのイベントは今年で8年目となり、収益金を毎年JETOみやぎにご支援いただいております。株式会社オレンジライフ様では、ボランティア精神の育成と東南海地震に備え危機意識を持って頂くためのイベントとして毎年企画開催されています。



3月12日 みやぎ生協様・株式会社サイコー様

みやぎ生協様・株式会社サイコー様よりチャリティーをいただきました。2019年2月11日～2月28日の期間中、みやぎ生協様の35店舗に設置してある「古紙リサイクルポイントシステム」にて集まった古紙1kgあたり2円(みやぎ生協様1円/kg、株式会社サイコー様1円/kg)をJETOみやぎへ寄附し、震災孤児への支援につなげていこうというイベントが開催されました。イベント期間中には、279,750kgの古紙が集まりました。みやぎ生協のメンバーの皆様のご協力に感謝申し上げます。また、同イベントは今年で4回目の開催となり、毎年とても大きなご支援を頂いております。



3月30日 「続・絆カフェ交流会」様

仙台市山田市民センターにおいて、地域ボランティア「絆プロジェクト」ほほえみ様が主催する『続・絆カフェ交流会』が開催されました。絆プロジェクト・ほほえみ様は地域の皆さんが中心となり、震災復興支援しよう2012年から活動を行っています。『震災を忘れない』、『防災・減災に取り組み』、『震災孤児の支援を続ける』、『共に生きる』などを再確認できる場所を目指して、この交流会を続けており、先日は「関上の記憶」と題し、震災の語り部による講話も開催されました。



3月11日 国分町街づくりプロジェクト様

国分町にございます、元銀冶丁公園を会場に、国分町街づくりプロジェクト様主催による、「キャンドルin国分町」が開催されました。参加費として一口500円で紙コップを購入し、外側にメッセージを書き、中にキャンドルを灯してステージに飾るというものです。鎮魂と追憶の想いをキャンドルに込めて火を灯し、元銀冶丁公園はたくさんの方々のキャンドルで埋め尽くされました。イベントでの収益金をJETOみやぎにご寄附いただきました。



4月22日 株式会社久保田ホールディングス様

株式会社久保田ホールディングス様よりご寄付をいただきました。株式会社久保田ホールディングス様では、仙台キリンビレッジサービス株式会社様が操業している、JETOみやぎチャリティー自動販売機を設置いただいております。その売上げの一部をご寄附いただいております。株式会社久保田ホールディングス様、仙台キリンビレッジサービス株式会社様両席のもと贈呈式を執り行いました。

